

【ねがいましては】

第68号
平成6年9月26日

共和珠算学習塾

「チューインガムひとつ」『灰谷健次郎』著より

やすこちゃん あなたのかおがわすれられない いつもしづかに リリアンをあんでいたあなたのかお
がっこうのかだんの ききょうのはなに いつもみずをあげていたあなたのかお きょうしつがわからずにな
いていた しん一ねんせいの手をひいて はずかしそうに しょくいんしつにはいってきたあなたのかお
そんなあなたのかおがわすれられない そんなあなたがドロボーをした

ドロボー なんといいういやなことば やすこちゃん あなたはなきながらおかあさんにひきずられてきた
おかあさんもなきながら · · · ·

あなたはにぎっていた手をひらいた 一まいのかみきれに 「せんせい わたしはわるいことをしました
おみせのチューインガムをとりました もう二どとしません ごめんなさい ごめんなさい」

そうかかれてあったね

リリアンをあんでいたやすこちゃんが はなにみずをあげていたやすこちゃんが
一ねんせいの手をひいていたやすこちゃんが そんなこと · · · ·

おかあさんのかおはまっかになきはれている あなたののかおもおなじ おかあさんにかえってもらって
ひろいきょうしつに やすこちゃんとせんせいだけがいた 「ほんとうのことをかこうね やすこちゃん」
そういったら あなたはまたないた ほんとうのことはとてもつらいこと ほんとうのことは
とてもかなしいこと

やすこちゃん せんせいもちいさいとき ドロボーをしたことがある せんそうがおわってすぐのころ
おこめのかわりに おいもをたべていたころのこと ちちとははがびょういんにはいってしまった
るすのときのこと むぎのぞうすいがなくなつて ふつかみつかと みずばかりのんでいた日のこと
おつきさんがきれいだったのに むしのこえがきれいだったのに せんせいは
がっこうのうらのはたけから トウモロコシーぽん ドロボーをした チューインガム一つ と
トウモロコシーぽん ほんとうのことはとてもかなしいこと ほんとうのことはとてもつらいこと
やすこちゃんがエンピツをもつ 一つじをかいてなく 二つじをかいてなく
ひろいきょうしつに やすこちゃんとせんせいだけ ふたりだけ
なみだも ふたりだけ むねがとてももいたい それも ふたりだけ
そして
そして あなたは うつくしいしをかいた

せんせい おこらんとつて せんせい おこらんとつてね わたし ものすごくわるいことした
わたし おみせやさんの チューインガムとつてん 一年生の子とふたりで

チューインガムとつてしまふん すぐ みつかつてしまふん きっと カミ(神)さんが
おばさんにしらせたんや わたし ものもいわれへん からだが おもちやみみたいに
カタカタふるえるねん わたしが一年生の子に 「とり」 いうてん 一年生の子が

「あんたもとり」 いうたけど わたしはみつかつたらいややから 「いやや」 いうた
一年生の子がとつた

でも わたしがわるい その子の百ぱいも千ぱいもわるい わるい わるい わるい わたしがわるい
おかあちゃんに みつからへんとおもとつたのに やっぱり すぐ みつかつた
あんなおかあちゃんのかお 見たことない あんなかなしそうなおかあちゃんのかお 見たことない
しにくらいたたかれて 「こんな子 うちの子とちがう 出ていき」 おかあちゃんはなきながら
そないいうねん

わたし ひとりで出ていってん いつでもいくこうえんにいったら

よその国へいったみたいな気がしたよ せんせい どこかへ いってしまお とおもた
でも なんぼあるいても どこへもいくとこあらへん なんぼ かんがえても あしづっかりふるえて
なんにも かんがえられへん おそうに うちへかえって さかなみたいにおかあちゃんにあやまってん
けど おかあちゃんは わたしのかおを見て ないてばかりいる わたしは どうして
あんなわるいことしてんやろ

もう二日もたっているのに おかあちゃんは まだ さみしそうにないている せんせい どないしよう